

教科目標

鍼灸科

養成目的

はり師・きゅう師の仕事は、はりやきゅうなどを用いて患者さんの体の経絡（ツボ）などを刺激することで治療を行うといった特性があります。鍼灸治療では、からだのつらさを緩和することは当然のことながら、心のリフレッシュといった目的も達成しなければなりません。症状に合せた治療を行うために、適切な診たてや適切な身体部位への施術技術はもちろん、不安や苦痛を与えないような接し方など、幅広い知識と技術が必要とされています。そのため、患者さんとの信頼関係をどのように築くかが非常に重要となってきます。本校では、確かな技術、知識に裏付けられた患者さんに信頼される、思いやりの心をもった「心と体の双方からのケアができるはり師・きゅう師」を養成します。

取得目標資格

1. はり師 ※卒業時にはり師国家試験受験資格が得られます。
2. きゅう師 ※卒業時にきゅう師国家試験受験資格が得られます。
3. 硬筆書写技能検定2・3級（民）
4. コミュニケーションスキルアップ検定

就職分野

- | | |
|-------------|-----------|
| 1. 鍼灸院 | 4. 介護福祉施設 |
| 2. 鍼灸（整）接骨院 | 5. 美容関連施設 |
| 3. 病院・クリニック | 6. スポーツ施設 |
- 等

職種

1. はり師
2. きゅう師